



原爆の日

今日は、原爆の日。75年前の8月6日も暑い日だったようです。いつも通りの朝、いつも通りの1日が始まるはずだったのに、そんな日常が一瞬のうちに奪われてしまったのです。

今日の平和記念式典，子供代表による平和への誓いでは，今，世界が置かれている状況にも触れ，「当たり前だと思っていた日常は，ウイルスの脅威によって奪われたのです。当たり前の日常は，決して当たり前ではないことに気付かされました。そして今，私達はそれがどれほど幸せかを感じています。」と伝えました。

今朝，各クラスでは，テレビで式典を見ながら，8時15分の鐘を合図に黙祷を捧げました。「被爆地広島で育つ私達は，当時の人々が諦めずつないでくださった希望を未来へとつないでいきます。」と締めくられた誓い。三坂地っ子も，希望を未来へとつないでいきたいと思ひます。

【取材に来られました！】

昨年11月に当時の4年生を対象に行われた呉市文化振興財団の洋楽アーティスト派遣事業(アウトリーチ)。今日は，市役所からその時のことについて取材に来られ，5年生の加藤君が取材を受けました。9月10日に発行される「市政だより くれ10月号」に掲載されるそうです。楽しみですね。



今日は、半旗で弔意を表しました。



夏休み前の大掃除に励む子供達。



みんなでお楽しみ会の準備

